

6 東京工業大学大学院学生の留学に関する取扱いについて

平成23年3月31日
制定

改正 平24. 1. 6

1. 趣旨

この取扱いは、東京工業大学大学院学則（平成23年学則第4号）第22条第3項の規定に基づき、東京工業大学（以下「本学」という。）大学院の学生が本学大学院の教育課程の一環として外国の大学（外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの又はこれに相当する教育機関をいう。以下同じ。）に留学し、又は本学において募集を行う海外留学プログラム（部局が募集を行うものを含む。）により留学し学修する学生の取扱いについて定めるものとする。

2. 出願手続

留学を志望する学生は、所定の留学願に留学計画書及び留学志望の大学からの留学を承諾する旨の証明書を添えて、学長に願い出なければならない。

3. 留学許可

留学の願い出があった場合は、専攻教員会議において教育・研究上有益と認めるときは、選考会議及び教授会の議を経て、学長が許可する。

4. 留学期間

留学の期間は、通算して1年以内とする。ただし、特別な事情があるときは、修士課程又は専門職学位課程の学生については通算して1年6月、博士後期課程の学生については通算して2年を超えない範囲内で許可することがある。なお、1年を超えて留学した修士課程又は専門職学位課程の学生については、学位申請の際、指導教員が作成した留学の目的及びその成果が学位取得に寄与することの説明書を付すものとする。

5. 留学終了の報告

学生は、留学の期間が終了したときは、速やかに留学終了報告書に留学した大学等が発行する学修の成果に関する証明書を添えて、学長に報告しなければならない。

6. 認定の手続

履修の認定は、学生の指導教員を含めた3名の大学院担当教員が行い、専攻教員会議及び教授会の議を経て、学長が行う。

7. 認定授業科目の成績表示

認定された授業科目の成績評価の表示は、「認定」とする。

8. 在学期間の延長

修士課程又は専門職学位課程の学生が留学するため、又は留学したことにより在学期間を延長する必要がある場合は、大学院学則第7条第1項又は第4項の規定に基づき、願い出により在学期間の延長を許可することができる。この場合において、留

学するために延長した在学期間中の留学期間は4．留学期間に含まないものとする。

9．その他

この取扱いに定めるもののほか必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

この取扱いは、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平24.1.6）

この取扱いは、平成24年2月1日から施行する。

留 学 願

平成 年 月 日

東京工業大学長 殿

ふ り が な 本 人 氏 名	印		
入 学 年 度	平成 年度	学 籍 番 号	
研 究 科	研究科		
専 攻	専 攻		
現 住 所	〒 TEL :		
※ 保 証 人	(住所) 〒 e-mail: TEL :		
	(氏名)	印	(続柄)

私は、このたび別紙計画書のとおり 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
まで東京工業大学大学院学則第22条の規定により留学したいので、ご許可くださるようお願いいたします。

指 導 教 員 承 認	印
	印
専 攻 教 員 会 議 開 催 年 月 日	平成 年 月 日
専 攻 長 確 認	印

(備考) 添付書類：(別紙)「留学計画書」，「予定する学修分野」及び留学先の承諾書，理由書及び
指導教員の意見書(留学期間が1年を超える場合)

※平成25年4月1日以降の入学者は、保証人の署名・捺印が必要です。
ただし、社会人学生は記入不要です。社会人学生とは、社会人大学院プログラム又は大学院イノベーションマ
ネジメント研究科技術経営専攻における社会人募集により入学した者、及び大学院に在学する学生のうち独立
の生計を営むと入学時に認められた者を指します。

(別紙)

留 学 計 画 書

本 人 氏 名

入 学 年 月

学 籍 番 号

専 攻 名

1. 留学先国名

.....

2. 留学プログラム名

.....

3. 留学大学名

.....

4. 留学大学住所

.....

5. 留学先における在籍身分

.....

6. 留学先の在籍学部・研究科名

.....

7. 留学中の主たる指導教官

.....

8. 留学中の研究題目または主たる研究分野

.....

9. 留学期間

.....

10. 留学中の本人連絡先

(住所) (電話番号)

11. 日本における緊急連絡先

(氏名) (続柄) (電話番号)

12. 留学により修了が遅れる見込みのときは、在学を延長する期間

.....

予 定 す る 学 修 分 野

○受講しようとする授業科目の分野または研究活動の分野について、下記に400字程度で記入してください。

留 学 終 了 報 告 書

平成 年 月 日

東京工業大学長 殿

ふ り が な 本 人 氏 名	印		
入 学 年 度	平成 年度	学 籍 番 号	
研 究 科	研究科		
専 攻	専 攻		
現 住 所	〒 Tel :		

わたくし、このたび 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
に留学しましたが、留学を終了しましたので、
別紙学修の成果に関する報告書を添えて報告いたします。

指 導 教 員 承 認	印
	印
専 攻 長 確 認	印

学修の成果に関する報告書

平成 年 月 日

東京工業大学長 殿

学籍番号：_____

本人氏名：_____ 印

留学大学名				
所属専攻名	専攻			
留学期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日			
受講した 授業科目名	受講期間	週当り 時間数	単位数	評価
研究の概要				

履修単位認定表

留学者氏名 ^{ふりがな}		研究科名	
留学大学名		専攻名	
留学期間		学籍番号	

留学大学で修得した授業科目			履修認定授業科目		
授業科目名 (研究題目名)	単位数	成績	授業科目名	単位数	他専攻科目 に○を記入

上記のとおり認定いたしましたので、よろしくお取り計らい願います。

平成 年 月 日

東京工業大学長 殿

認定教員 _____ 印

認定教員 _____ 印

認定教員 _____ 印

専攻教員会議開催年月日 平成 年 月 日

専攻長確認 _____ 印

※添付書類：留学先の成績証明書

※履修認定授業科目に他専攻科目が含まれる場合

事前に授業科目を開講している専攻において「授業科目単位認定表」により承認を得たうえ、
自専攻科目と一緒にこの「履修単位認定表」で単位認定を行ってください。

【留学：他専攻科目】

授 業 科 目 単 位 認 定 表

留 学 者 氏 名 ^{ふりがな}		研 究 科 名	
留 学 大 学 名		専 攻 名	
留 学 期 間		学 籍 番 号	

留学大学で修得した授業科目			認 定 授 業 科 目	
授 業 科 目 名 (研究題目名)	単位数	成績	授 業 科 目 名	単位数

上記のとおり認定いたしましたので、よろしくお取り計らい願います。

平成 年 月 日

_____専攻長 殿

認定専攻名_____専攻

認定教員 _____ 印

認定教員 _____ 印

認定教員 _____ 印

専攻教員会議開催年月日 平成 年 月 日

専攻長確認 _____ 印